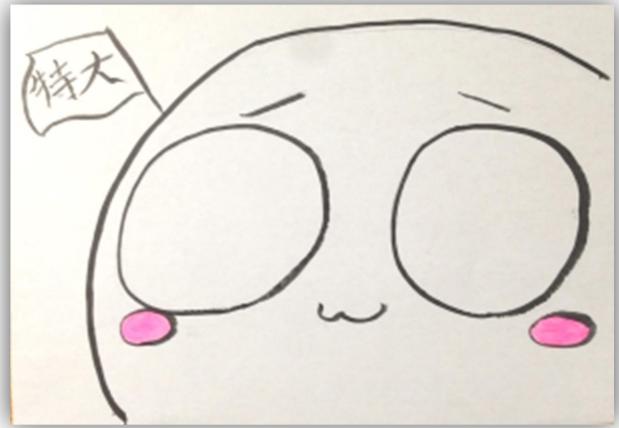


# TMOQ アピール文書

2017年3月31日 作成  
2018年3月22日 改訂

## 【ソフト名】 TMOQ

“TMOQ”と書いて「特大もっきゅ」と呼びます。愛娘が命名しキャラクターデザインしてくれました。



## 【コンピュータ将棋大会実績】

WCSC26： 36 チーム中 15 位  
WCSC27： 参加辞退  
SDT5： 42 チーム中 23 位

## 【使用ライブラリ】

今回は定跡の加工しやすさを主眼に、磯崎元洋氏の「やねうら王」ライブラリを使わせていただいています。

## 【特徴】

今回は定跡/戦型にこだわりを持っての参加です。

前回大会までの TMOQ の棋譜を見直して、自分の分身たる TMOQ が、自分の指すはずの無い「横歩取り」等の戦型を選ぶのは納得いきませでした。そこで「まふ五角局面 ver4 (やねうら王形式)」をベースに、①指し手の採用率の変更および②指し手の追加を行い、自分らしい特定の定跡/戦型になるべく教育を行っております。

また、Deep Learning を学習するために購入した GPU 搭載の NOTE PC を活かすべく、TMOQ は CUDA というコンピュータ言語で書かれております。

昨年の SDT5 で TMOQ は CUDA を使ったチーム内 1 位を達成しました。今回の WCSC28 でも CUDA 採用ソフト内 1 位を目指しております。(参加チーム一覧を見る限り、1 位確定！)

定跡を加工して楽しみ、並列化プログラミングにチャレンジして楽しみ、テスト対局を見て楽しみ、5 月に向けて楽しく準備を進めていきます！

## 【作者】

宮崎の生まれ、幼少の頃より将棋を嗜むも、指し将棋は 5 級程度 (初段の免状は保有)。IT 企業勤務ですが、コンサルや管理系の仕事で海外を飛び回ることが多く、ここ 10 年は仕事で開発を行っておりません。大好きな開発を行うため、将棋のソフトに触り始めました。

毎回大会の前後は海外を飛び回っていることが多く、今回も大会の翌日からインドへ飛びます。この季節はマンゴーが美味しいんですよ。

